ファームウェアバージョン:	v1.32B26r088
ハードウェアバージョン:	A1
発行日:	2026/10/14

本リリースノートには、D-Link 製アクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のアクセスポイントがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

アクセスポイント本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件： 2
アップグレード時の注意事項： 2
アップグレード手順： 3
Web GUI を使用したアップグレード 3
追加機能： 5
MIB の変更点： 5
修正した問題点： 5
既知の問題： 5

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
v1.32B26r088	2026/10/14	DAP-X2810	A1

アップグレード時の注意事項：

- **R1.00 と R1.20/R1.31/R1.32 は、VLAN 設定の互換性がありません。**
  - **アップグレード前に VLAN 設定を削除し、アップグレード後に再設定する必要があります。VLAN を削除しない場合、アップグレードが正常に完了しない可能性があります。**

- **R1.00/R1.20 から R1.31/R1.32 への更新では、構造・仕様上において多くの変更が行われています。**
  - **R1.00/R1.20 から R1.31/R1.32 へアップグレードする場合、最初に R1.25 へのアップグレードを行ってください。直接アップグレードすることは推奨されません。**
  - **アップグレード完了後に工場出荷時設定へのリセットを行い、再度設定を行うことを推奨します。リセットを行わない場合においても、アップグレード後、引き継がれていない設定がないかを十分に確認し、設定が引き継がれていない部分があった場合には手動で再設定を行ってください。**

アップグレード及びリストアにおいては以下の制限・手順に従ってください。

R1.00 から R1.32 へのアップグレード手順：

① 全ての VLAN 設定を一旦削除、もしくは全ての設定をリセット
※VLAN を削除しない場合、アップグレードが正常に完了しない可能性があります。
② R1.00b05r012 から R1.25r053 にアップグレード
③ R1.25r053 から R1.32B26r088 にアップグレード
④ 設定をリセットする場合は、リセット後、再設定を行ってください。
リセットしない場合でも、設定内容の完全な継承ができない場合があります。VLAN の再設定以外にも、他のすべての設定も確認し、引き継がれていない設定があった場合は、再設定を行ってください。（異なるバージョンで取得したコンフィグのリストアはできませんのでご注意ください）

R1.20 から R1.32 へのアップグレード手順：

① R1.20r032 から R1.25r053 にアップグレード
② R1.25r053 から R1.32B26r088 にアップグレード
③ 設定をリセットする場合は、リセット後、再設定を行ってください。
リセットしない場合でも、設定内容の完全な継承ができない場合があります。VLAN の再設定以外にも、他のすべての設定も確認し、引き継がれていない設定があった場合は、再設定を行ってください。（異なるバージョンで取得したコンフィグのリストアはできませんのでご注意ください）

R1.31 から R1.32 へは直接アップグレードしていただけます。また、設定のリセット/再構成は不要です。

コンフィグリストアに関する注意事項：

各メジャーバージョンのコンフィグレーション間には互換性がありません。
- R1.00 をご利用の機器に、R1.20/R1.31/R1.32 のコンフィグをリストアしないでください。
- R1.20 をご利用の機器に、R1.00/R1.31/R1.32 のコンフィグをリストアしないでください。
- R1.31/R1.32 をご利用の機器に、R1.00/R1.20 のコンフィグをリストアしないでください。

アップグレード手順：

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。
アップグレード方法は次の「WEB GUI を使用したアップグレード」の手順に従い進めてください。

Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに IP アドレスを入力して管理画面にアクセスします。

   ※工場出荷時状態の IP アドレスは 192.168.0.50 です
   ※本製品は初期値で「DHCP クライアント」として設定されています。
   DHCP サーバから IP アドレスを割り振られる環境にある場合、「http://dapx2680XXXX.local」または「https://dapx2680XXXX.local」と入力し、ログインします。DHCP サーバが無効の環境の場合、「http://192.168.0.50」または「https://192.168.0.50」と入力しログインします。
   「XXXX」は、AP 本体の底面にあるデバイスラベルに記載されている、MAC アドレスの最後の 4 ケタです。
   ご利用の環境に複数の AP が存在する場合は指定する必要があります。

2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
   ※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。

3. ログイン後、上部のメニューから「Maintenance」 -> 「Firmware and SSL Certification Upload」の順でクリックします。

4. 「Firmware and SSL Certification Upload」画面で「ファイルの選択」をクリックし、ローカルのハードディスクに保存したファームウェアを選択します。

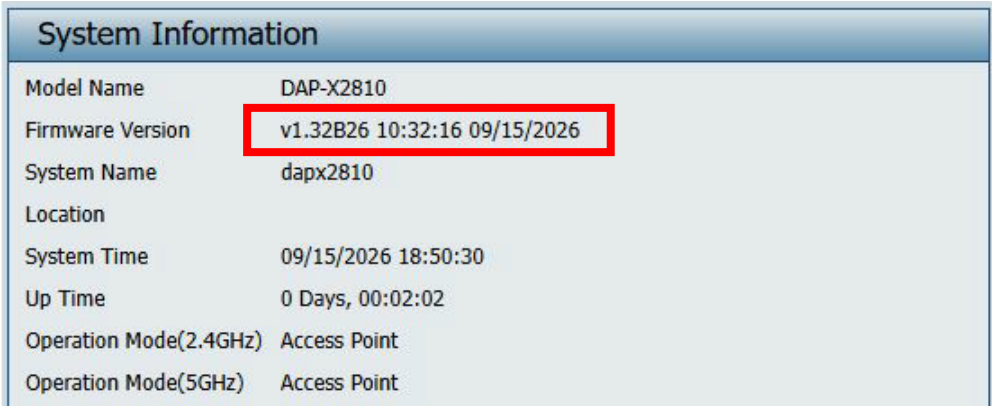
   R1.00/R1.20 をご利用の場合、最初に R1.25r053 にアップグレードし、その後 R1.32B26r088 にアップグレードしてください。（アップグレード時の注意事項：を参照）
   R1.31B25r085 をご利用の場合は、R1.32B26r088 に直接アップグレードしていただけます。

5. 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップデートします。

6. アップデートの進捗状況を示す画面が表示されます。

   注意：
   ファームウェアのアップグレードには数分かかります。
   アップグレード中は、電源を切ったり Web ブラウザを閉じたりせず、そのままお待ちください。

7. ファームウェアが正常に終了するとログイン画面が表示されます。
再度ログインし、最初に表示される「System Information」画面でファームウェアバージョンがアップデートされていることをご確認ください。



追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
v1.32B26r088	1. 初回ログイン時のセットアップウィザードに、管理モードの設定、DDP 設定、管理 IP の設定を追加いたしました。 2. 管理モードの変更設定（スタンドアロン/Nuclias Connect）に対応いたしました。 3. キャプティブポータル認証で Click Through に対応いたしました。

MIB の変更点：

ファームウェアバージョン	MIB ファイル	変更点
v1.32B26r088	DLINKAPMIIx2810.mib	特になし

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
v1.32B26r088	1. プライマリ SSID を WPA3 only Personal に設定するとプライマリ SSID が見えなくなる問題を修正いたしました。 2. LAN を固定 IP アドレスに設定した後、Wireless Settings の設定を行うと、LAN IP アドレスが保存されない問題を修正いたしました。 3. 2 つ目のイーサネットインタフェースにおいて、lldpd フレームの送信元 MAC アドレスに誤りがある問題を修正いたしました。

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
v1.32B26r088	1. Web UI から工場出荷時設定へのリセットを実行した際に、カウントダウンページが表示されない問題。 2. Captive Portal の Click Through、Username/Password 認証について、Web Redirection が無効の場合に、クライアント接続時の画面が適切に表示されない問題（キャプティブポータル自体の動作に問題はありません）。 3. DHCP サーバに Mgmt IP と異なる IP サブネットのスタティックプールを設定した場合にエラーメッセージが表示されない問題。 4. Nuclias Connect 管理における E-Mail Alerts の機能について、AP が Offline から Online になった際に、再起動していないにも関わらず、"Device restarted"の E-mail を送信する問題。

Copyright 2026 D-Link Japan K.K.